



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年2月9日
東

上場会社名 クルーズ株式会社 上場取引所
コード番号 2138 URL http://crooz.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小淵 宏二
問合せ先責任者 (役職名) 経営戦略管掌取締役 (氏名) 稲垣 佑介 (TEL) 03-5786-7080
四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日~平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	19,213	△17.9	776	△58.2	780	△58.8	392	△87.2
29年3月期第3四半期	23,389	13.6	1,857	20.5	1,895	22.2	3,068	241.6

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 385百万円(△87.6%) 29年3月期第3四半期 3,098百万円(245.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	32.54	30.61
29年3月期第3四半期	255.66	240.39

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	17,058	12,403	72.4
29年3月期	16,269	12,081	74.0

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 12,352百万円 29年3月期 12,042百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成30年度3月期の期末配当金は未定であります。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日~平成30年3月31日)

平成30年3月期の連結業績予想につきましては、現時点で合理的な業績予想の算定ができないことから記載しておりません。なお、当該理由などは、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 1社(社名) CROOZ TRAVELIST株式会社、除外 1社(社名) —
(注) 平成29年8月7日付けで株式会社トラベルオンラインから社名変更をしております。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	12,917,100株	29年3月期	12,916,600株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	852,565株	29年3月期	852,565株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	12,064,485株	29年3月期3Q	12,000,965株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項.....	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、政府・日銀による経済対策や金融政策の効果が継続、雇用の改善などを含め緩やかな拡大を続けております。また、世界経済においては、一部地域における不安定化などが起きていますが、総じて緩やかな回復基調で推移していると判断しております。

当社グループの事業領域である国内BtoCのEC（消費者向け電子商取引）市場は2016年に15兆円に達しており（注1）、また今後更に拡大し、2021年度には25.6兆円に達する見込みと言われております（注2）。ファストファッション通販「SHOPLIST.com by CROOZ」（以下、SHOPLIST）は、まさにその市場拡大とともに成長を続けております。

このような状況下、SHOPLIST事業（注3）は、SHOPLISTが成長を継続しており、新規事業として平成24年7月にサービスを開始して5年目となる前連結会計年度の売上高は190億円を超えました。当第3四半期連結累計期間においても、その売上高は163億円（前年同期比9.6%増）と拡大を継続しております。今後も、継続的な大規模プロモーションや物流強化、新規購入者のリピート率向上などを通じて、事業規模拡大・サービス向上に注力してまいります。

当社はSHOPLISTを中心としたEC関連領域に人材や資金等の経営資源を集中させ、集客力・販売チャネル・ブランディング強化を行うことで、SHOPLIST事業の成長に注力し、企業価値の向上に努めてまいります。また当社の資産を活かした新規事業やM&Aにも積極的に挑戦し、第二・第三の事業の柱を創出してまいります。

当第3四半期連結会計期間の売上高は7,380,175千円（前年同期比2.1%減）、営業利益は345,355千円（前年同期比9.6%減）となりました。売上高に関してはインターネットコンテンツ事業（ゲーム事業）（注4）の減少をSHOPLIST事業の成長が補う形でほぼ横ばいの水準に着地しました。また、当第3四半期連結会計期間の営業利益に関しては、SHOPLIST事業が前年同期比で約172百万円の増益だったのに対し、その他事業の投資積極化による損失の増加が約123百万円あったことに加え、事業売却による売上高の減少に伴いインターネットコンテンツ事業（ゲーム事業）が約85百万円の減益となったことなどにより、前年同期比で36,717千円の減益となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高19,213,944千円（前年同期比17.9%減）、営業利益776,803千円（前年同期比58.2%減）、経常利益780,455千円（前年同期比58.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益392,575千円（前年同期比87.2%減）となりました。

（注1）平成29年4月24日経済産業省「平成28年度我が国経済社会の情報化・サービス化に係る基盤整備（電子商取引に関する市場調査）」を基に記載しております。

（注2）株式会社CyberZ及び株式会社シード・プランニングの共同調査情報を基に記載しております。

（注3）「SHOPLIST事業」につきましては、前連結会計年度まで「インターネットコマース事業」に含まれておりましたが、事業規模の拡大により経営における重要性が増したため、報告セグメントとして記載する方法に変更しております。これに伴い、SHOPLIST事業以外のインターネットコマース事業については、量的な重要性が乏しいことから報告セグメントに含めず、「その他」の区分に含めて記載する方法に変更しております。なお、第1四半期連結会計期間より、新たな報告セグメントの区分に基づいて開示を行っており、前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組替えた数値で比較しております。

（注4）前第3四半期連結会計期間のインターネットコンテンツ事業（ゲーム事業）の売上高については、売却対象事業の売上高が1ヶ月分（前期の第3四半期の10月分）含まれております。投資家の皆様におかれましては、対前年同期における業績比較などにおいては上記の事実をご認識の上、十分にご注意をいただければと思います。

セグメントごとの業績の状況を示すと次のとおりであります。

①SHOPLIST事業

当第3四半期連結累計期間の売上高は16,383,758千円（前年同期比9.6%増）、セグメント利益は862,135千円（前年同期比51.1%増）となりました。引き続き、高成長軌道に乗せるため、リピート率の改善に注力し、売上高の拡大を図ってまいります。また、当第3四半期連結会計期間のセグメントの利益率は5.7%（前年同期比2.4ポイント増）となり、利益率の改善が進んでおりますが、今後リピート率の改善が確認できた段階では積極的にプロモーション費用を投下し、売上高の成長を目指す予定であります。

②インターネットコンテンツ事業

当第3四半期連結累計期間の売上高は2,147,491千円（前年同期比73.9%減）、セグメント利益は428,400千円（前年同期比68.8%減）となりました。平成28年11月にエレメンタルストーリーを除く全てのゲームタイトルに関する事業とそれに関わる人材に関して、会社分割及び株式譲渡を実施したことに伴い、売上高及びセグメント利益が減少しております。

③その他事業

当第3四半期連結累計期間の売上高は682,693千円（前年同期比248.7%増）、セグメント損失は513,732千円（前年同期はセグメント損失85,838千円）となりました。オンライントラベル事業を展開するCROOZ TRAVELIST株式会社やメディア事業や新規事業を創出する株式会社Candleなどを通じ、第二・第三の事業の柱を創出すべく、当該四半期も積極的な投資を推進しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、現金及び預金の減少673,037千円があった一方で、売掛金の増加707,832千円、ソフトウェアの増加64,886千円、のれんの増加250,420千円及び投資その他の資産の増加148,739千円などにより、17,058,889千円（前連結会計年度末比789,559千円の増加）となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、未払法人税等の減少626,350千円及び長期未払金の減少359,394千円があった一方で、買掛金の増加1,316,355千円などにより、4,655,366千円（前連結会計年度末比467,226千円の増加）となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、配当金の支払による減少180,960千円及び親会社株主に帰属する四半期純利益392,575千円の計上による増加などにより、12,403,522千円（前連結会計年度末比322,333千円の増加）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループを取り巻く事業環境の変化は大きく、新規性の高い事業や新たなビジネスにも積極的に取り組んでいることから、当社グループの業績の見通しについて、適正かつ合理的な数値の算出が困難であるため、業績予想の開示を見合わせます。

なお、今後の当社グループの事業環境や事業進捗の動向を踏まえ、合理的な算定が可能と判断した場合には速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,329,433	10,656,395
売掛金	1,623,403	2,331,236
その他	507,902	811,672
流動資産合計	13,460,739	13,799,303
固定資産		
有形固定資産	511,656	494,465
無形固定資産		
ソフトウェア	49,775	114,662
のれん	1,159,004	1,409,424
その他	2,001	1,749
無形固定資産合計	1,210,781	1,525,835
投資その他の資産		
投資その他の資産	1,179,455	1,328,194
貸倒引当金	△93,301	△88,909
投資その他の資産合計	1,086,153	1,239,284
固定資産合計	2,808,591	3,259,585
資産合計	16,269,330	17,058,889
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,768,345	3,084,700
未払金	841,721	1,039,760
未払法人税等	668,119	41,769
ポイント引当金	79,774	78,438
その他	470,785	285,697
流動負債合計	3,828,746	4,530,366
固定負債		
長期借入金	—	125,000
長期未払金	359,394	—
固定負債合計	359,394	125,000
負債合計	4,188,140	4,655,366
純資産の部		
株主資本		
資本金	449,465	449,595
資本剰余金	1,294,907	1,383,844
利益剰余金	10,775,262	10,994,969
自己株式	△507,483	△507,483
株主資本合計	12,012,151	12,320,926
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	25,321	26,730
為替換算調整勘定	4,537	4,722
その他の包括利益累計額合計	29,858	31,452
新株予約権	17,755	17,404
非支配株主持分	21,423	33,739
純資産合計	12,081,189	12,403,522
負債純資産合計	16,269,330	17,058,889

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	23,389,587	19,213,944
売上原価	16,277,071	14,005,800
売上総利益	7,112,515	5,208,144
販売費及び一般管理費	5,255,194	4,431,340
営業利益	1,857,321	776,803
営業外収益		
持分法による投資利益	34,580	17,709
為替差益	9,977	3,341
その他	7,380	7,478
営業外収益合計	51,938	28,529
営業外費用		
投資事業組合運用損	7,728	15,993
貸倒引当金繰入額	4,000	—
支払和解金	—	5,163
その他	1,647	3,720
営業外費用合計	13,375	24,877
経常利益	1,895,884	780,455
特別利益		
受取和解金	45,000	30,000
関係会社株式売却益	2,421,029	—
その他	4,241	648
特別利益合計	2,470,270	30,648
特別損失		
固定資産除却損	2,696	7,120
支払和解金	165,000	—
減損損失	7,225	46,834
関係会社株式評価損	9,000	—
特別損失合計	183,922	53,955
税金等調整前四半期純利益	4,182,232	757,148
法人税、住民税及び事業税	962,358	320,152
法人税等調整額	125,990	53,098
法人税等合計	1,088,348	373,250
四半期純利益	3,093,883	383,898
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	25,671	△8,677
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,068,212	392,575

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	3,093,883	383,898
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,340	1,408
為替換算調整勘定	1,005	185
その他の包括利益合計	4,346	1,594
四半期包括利益	3,098,229	385,492
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,072,558	394,170
非支配株主に係る四半期包括利益	25,671	△8,677

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。